

# 令和7年度 第1回 島根県肝炎対策協議会

日時：令和7年8月4日（月）16:00～18:00

場所：サンラポーむらくも 2階 彩雲の間

## 1. 開 会

## 2. 議 事

### （1）島根県の肝炎対策の現状について

- |      |  |          |
|------|--|----------|
| 1)   | 島根県内市町村における肝炎ウイルス検診等の実績（令和6年度）           | P. 1-2   |
| 2)   | 島根県及び松江市（中核市）が実施している肝炎ウイルス検査の実績（令和6年度）   | P. 3     |
| 3)   | 肝がん等重症化予防事業の実績（令和6年度）                    | P. 4-7   |
| 4-1) | 肝炎治療医療費助成制度の実績（令和6年度）                    | P. 8-9   |
| 4-2) | ウイルス性肝炎を原因とする肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の実績（令和6年度） | P. 10-12 |
| 5)   | 肝機能障がいによる身体障害者手帳交付実績（令和6年度）              | P. 13-14 |
| 6)   | 肝疾患診療連携拠点病院の活動（令和6年度実績）                  | P. 15-19 |
| 7)   | 島根県肝炎医療コーディネーターの養成状況                     | 資料1-2    |
| 8)   | 肝炎対策の目標値（令和6年度実績）                        | 資料1-3    |
| 9)   | 島根県の啓発活動（令和6年度）                          | 資料1-4    |

資料1-1

### （2）今年度事業について

- |    |                                 |     |
|----|---------------------------------|-----|
| 1) | 令和7年度予算と事業予定                    | 資料2 |
| 2) | 肝疾患診療連携拠点病院活動予定                 | 資料3 |
| 3) | 令和7年度島根県肝炎医療コーディネーター養成・継続研修実施予定 | 資料4 |

### （3）報告

- |    |   |     |
|----|---|-----|
| 1) | 雲南市立病院の取組紹介<br>～取組の詳細と肝炎医療コーディネーターへの展開について～ | 資料5 |
|----|---|-----|

## 4. 閉 会

## 令和7年度第1回 島根県肝炎対策協議会 出席者名簿

### 委 員

選出区分	所 属	職 名	氏 名	備 考
島根県医師会	松江赤十字病院	副院長	内田 靖	出席
専門医療機関	出雲市立総合医療センター	院長	佐藤 秀一	出席
専門医療機関	島根県立中央病院	医師	三宅 達也	出席 新規 R7.5.23～
拠点病院	島根大学医学部附属病院	肝臓内科 診療科長	飛田 博史	出席
患者団体	島根県オアシス友の会	代表	陰山 篤也	出席 新規 R7.6.3～
弁護士	薬害C型肝炎しまね弁護士	弁護士	鳥居 竜一	出席 web
事業者	全国健康保険協会島根支部	保健グループ長	永海 健治	出席
労働団体	連合島根 情報労連島根県協議会	幹事	北脇 貴子	欠席
医療関係(母子)	島根県助産師会	会長	上野 繁子	出席 web
市町村	松江市健康福祉部 健康推進課	保健専門官	堀江 亜由美	出席 web
市町村	隠岐の島町 保健福祉課	課長補佐	家島 洋子	出席 Web 新規 R7.5.1～
肝疾患相談・支援 センター	島根大学医学部附属病院	肝疾患相談・支援 センター 相談員	山口 裕子	出席
保健所	隠岐保健所	所長	岡 達郎	欠席
検査機関	公益財団法人 島根県環境保健公社	健診事業部 健診課長	岩坂 朋恵	出席

## 事務局

所 属		職 名	氏 名	備 考
健康福祉部		医療統括監	谷口 栄作	
	健康推進課	課長(医療統括監)	村下 伯	
		療養企画係・療養支援係 課長補佐	飯塚 真一	
		健康増進第一係・第二係 課長補佐	古割 加奈	
	障がい福祉課	計画推進係 課長補佐	永富 順子	欠席
	薬事衛生課	課長	宮本 毅	
		感染症対策係 課長補佐	古割 公二	
		感染症対策係 臨床検査主任	松林 あずさ	
		感染症対策係 主任保健師	川瀬 春香	
環境生活部	人権同和対策課 人権啓発推進センター	啓発スタッフ主幹	斎藤 吏	

## 1)島根県内市町村における肝炎ウイルス検診等の実績

資料1-1

## 1 肝炎ウイルス検診等実績

老人保健法(平成14年度～)及び健康増進法(平成20年度～)による健康診査において実施している肝炎ウイルス検診。  
実施主体である市町村が、満40歳となる者、及び40歳以上の者であって、過去に受検(受診)歴のない希望者を対象として実施。

## (1)C型肝炎ウイルス検診

	受診者(人)			「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い」と判定された者(人)			感染者率			
	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	全国
令和6年度	294	2,320	2,614	0	2	2	0.0%	0.1%	0.1%	集計中
令和5年度	279	1,919	2,198	1	2	3	0.4%	0.1%	0.1%	0.2%
令和4年度	344	2,317	2,661	0	6	6	0.0%	0.3%	0.2%	0.2%
令和3年度	390	2,422	2,812	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
令和2年度	466	2,691	3,157	0	2	2	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%
令和元年度	471	3,251	3,722	0	5	5	0.0%	0.2%	0.1%	0.2%
平成30年度	412	3,032	3,444	0	8	8	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%
平成29年度	450	2,826	3,276	0	9	9	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%
平成28年度	460	2,926	3,386	0	5	5	0.0%	0.2%	0.1%	0.3%
平成27年度	665	3,986	4,651	0	12	12	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%
平成26年度	574	4,161	4,735	1	26	27	0.2%	0.6%	0.6%	0.4%
平成25年度	565	4,840	5,405	1	27	28	0.2%	0.6%	0.5%	0.4%
平成24年度	401	2,651	3,052	1	14	15	0.2%	0.5%	0.5%	0.5%
平成23年度	391	1,863	2,254	0	16	16	0.0%	0.9%	0.7%	0.6%
平成22年度	81	1,434	1,515	0	15	15	0.0%	1.0%	1.0%	0.7%
平成21年度	74	2,051	2,125	0	19	19	0.0%	0.9%	0.9%	0.8%
平成20年度	93	1,999	2,092	0	19	19	0.0%	1.0%	0.9%	1.0%
平成19年度	186	3,738	3,924	1	35	36	0.5%	0.9%	0.9%	0.8%

## (2)B型肝炎ウイルス検診

	受診者(人)			HBs抗原検査において「陽性」と判定された者(人)			感染者率			
	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	40歳検診	40歳検診以外の対象者への検診	計	全国
令和6年度	293	2,320	2,613	0	14	14	0.0%	0.6%	0.5%	集計中
令和5年度	277	1,919	2,196	1	11	12	0.4%	0.6%	0.5%	0.5%
令和4年度	342	2,315	2,657	0	11	11	0.0%	0.5%	0.4%	0.5%
令和3年度	388	2,419	2,807	2	20	22	0.5%	0.8%	0.8%	0.6%
令和2年度	466	2,691	3,157	3	19	22	0.6%	0.7%	0.7%	0.5%
令和元年度	473	3,246	3,719	2	25	27	0.4%	0.8%	0.7%	0.5%
平成30年度	412	3,072	3,484	1	27	28	0.2%	0.9%	0.8%	0.6%
平成29年度	451	2,827	3,278	5	21	26	1.1%	0.7%	0.8%	0.6%
平成28年度	459	2,924	3,383	7	32	39	1.5%	1.1%	1.2%	0.6%
平成27年度	664	3,984	4,648	2	33	35	0.3%	0.8%	0.8%	0.7%
平成26年度	574	4,161	4,735	2	35	37	0.3%	0.8%	0.8%	0.7%
平成25年度	566	4,847	5,413	4	41	45	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%
平成24年度	399	2,649	3,048	4	13	17	1.0%	0.5%	0.6%	0.8%
平成23年度	391	1,861	2,252	4	19	23	1.0%	1.0%	1.0%	0.8%
平成22年度	82	1,434	1,516	1	15	16	1.2%	1.0%	1.1%	0.9%
平成21年度	73	2,047	2,120	0	12	12	0.0%	0.6%	0.6%	0.9%
平成20年度	93	1,992	2,085	0	17	17	0.0%	0.9%	0.8%	1.0%
平成19年度	185	3,731	3,916	2	41	43	1.1%	1.1%	1.1%	1.0%

【参考】市町村独自実施分（自治体の財源にて実施する検診～人間ドック等）

	C型肝炎ウイルス検診	B型肝炎ウイルス検診
	検診受診者(人)	検診受診者(人)
令和6年度	2,045	2,117
令和5年度	2,062	2,140
令和4年度	1,991	2,063
令和3年度	1,917	1,993
令和2年度	1,734	1,814
令和元年度	1,936	1,968
平成30年度	2,086	2,134
平成29年度	1,939	2,002
平成28年度	2,356	2,417
平成27年度	2,779	2,831
平成26年度	4,989	5,058
平成25年度	4,302	4,336
平成24年度	4,598	4,613
平成23年度	3,825	3,826
平成22年度	4,541	4,518
平成21年度	1,008	1,008
平成20年度	827	829
平成19年度	1,785	1,785

※市町村独自実施分は、既陽性者も受診者数に含まれるため、参考扱いとする。

（統計値は各年の厚生労働省報告資料、政府統計資料より引用）

※ただし、市町村独自実施分は県集約である。

## 2) 島根県及び松江市(中核市)が実施している肝炎ウイルス検査の実績 ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業実績

### ①【保健所実施】肝炎ウイルス検査受検者数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
4月	8	4	11	8 (3)	2(1)	3 (2)	7 (1)	1 (1)	0 (0)	1(0)
5月	7	2	5	27 (18)	6(0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	1(0)
6月	8	6	5	31 (14)	5(2)	3 (0)	1 (1)	1 (0)	2 (1)	2(1)
7月	11	33	14	20 (8)	9(2)	3 (1)	1 (0)	2 (1)	4 (1)	9(0)
8月	38	11	43	10 (5)	4(1)	3 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	2(0)
9月	11	5	15	10 (6)	6(1)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (2)	1(0)
10月	18	9	7	6 (4)	2(0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	3(2)
11月	14	14	14	13 (7)	6(0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (3)	2(0)
12月	16	8	10	13 (10)	5(1)	4 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (0)	6(2)
1月	9	7	10	11 (7)	4(0)	2 (0)	2 (0)	2 (1)	1 (0)	3(0)
2月	7	12	9	11 (4)	3(0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (1)	3(0)
3月	3	8	8	4 (2)	2(0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	6(0)
計	150	119	151	164 (88)	54(8)	23 (4)	18 (4)	13 (4)	29 (9)	39(5)

※中核市松江市分を( )で再掲

### ②【委託医療機関実施】肝炎ウイルス検査受検者数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
4月	114	68	55	54 (5)	35(1)	28 (2)	41 (2)	32 (0)	41 (0)	42(0)
5月	84	65	40	74 (5)	54(1)	37 (0)	29 (3)	25 (0)	54 (0)	35(0)
6月	164	79	89	80 (9)	56(9)	41 (0)	51 (2)	48 (3)	57 (0)	79(2)
7月	177	88	110	123 (6)	101(8)	62 (0)	97 (5)	53 (1)	112 (0)	110(2)
8月	135	82	94	108 (2)	59(6)	64 (1)	101 (2)	57 (1)	80 (2)	69(1)
9月	175	118	107	154 (61)	107(39)	77 (4)	90 (1)	51 (1)	82 (1)	88(3)
10月	146	141	145	141 (10)	70(8)	92 (3)	132 (4)	49 (2)	73 (1)	92(2)
11月	128	96	72	109 (22)	68(5)	57 (2)	48 (0)	59 (2)	86 (1)	76(0)
12月	77	80	83	81 (16)	56(2)	61 (3)	78 (2)	43 (1)	56 (2)	62(0)
1月	145	73	57	71 (10)	45(1)	52 (2)	50 (1)	34 (0)	58 (1)	43(1)
2月	144	89	55	65 (15)	45(1)	35 (1)	40 (2)	48 (1)	65 (1)	54(1)
3月	155	79	70	82 (22)	54(41)	56 (0)	43 (1)	40 (1)	52 (2)	36(0)
計	1,644	1,058	977	1,142 (183)	750 (122)	662 (18)	800 (25)	539 (13)	816 (11)	786(12)

※中核市松江市分を( )で再掲

### ①+②【合計】肝炎ウイルス検査受検者数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
合計	1,794	1,177	1,128	1,306 (271)	804(130)	685(22)	818(29)	552(17)	845(20)	825(17)

※中核市松江市分を( )で再掲

### ※肝炎ウイルス検査委託医療機関数(年度当初)

保健所	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
松江	38	37	35	33	84	100	100	100	95	94
雲南	14	14	14	14	23	24	24	26	24	23
出雲	26	26	26	26	61	63	61	60	65	63
県央	18	18	14	15	24	27	25	25	25	24
浜田	50	45	43	42	50	51	48	47	46	46
益田	21	19	16	16	15	29	31	29	27	32
隠岐	5	6	6	6	8	8	12	12	11	11
合計	172	165	154	152	265	302	301	299	293	293

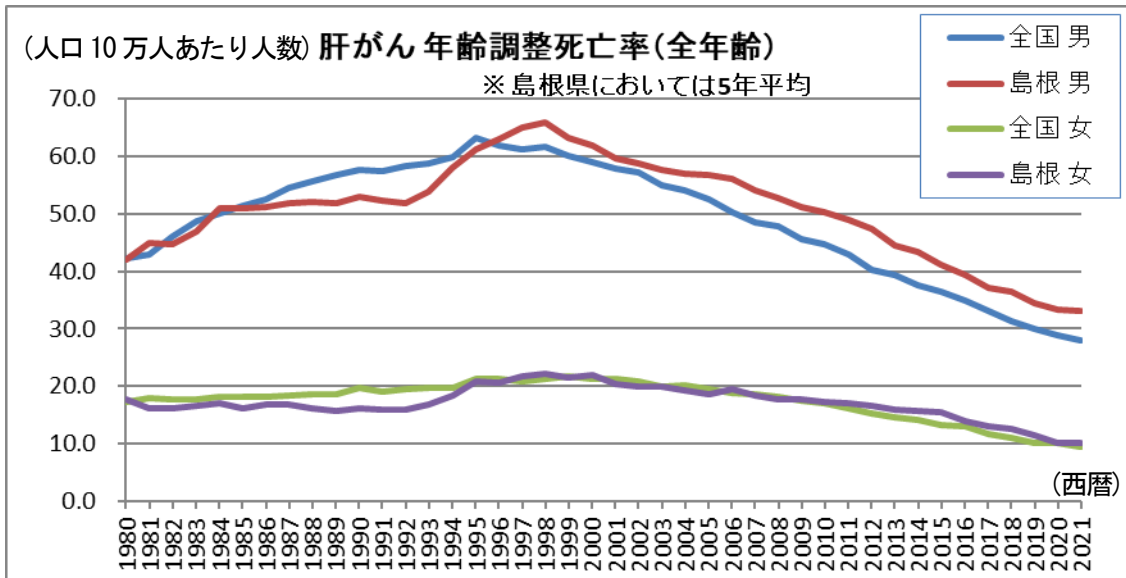
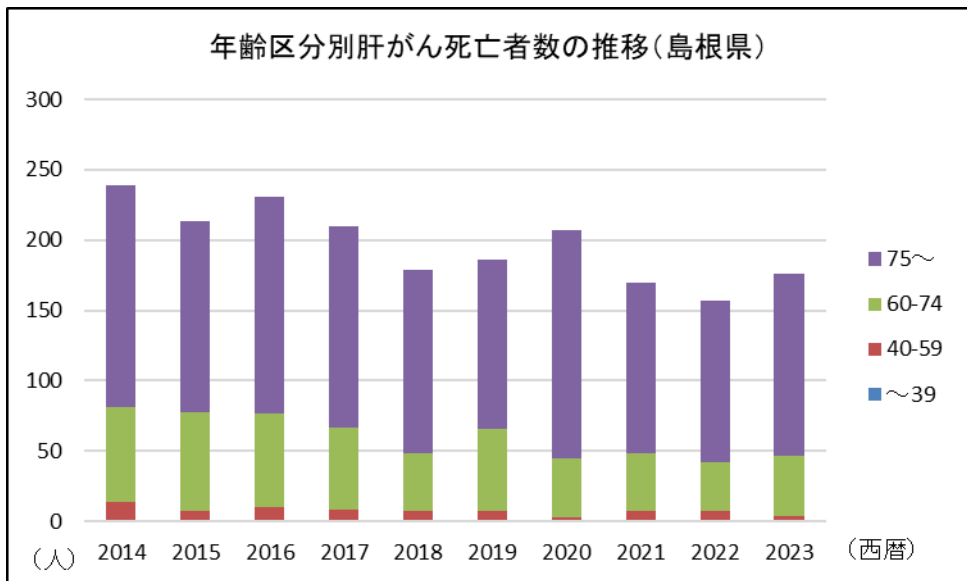
※R2～医師会と集合契約開始

### 3) 肝がん等重症化予防事業の実績

#### 1. 県内の肝がんの状況

男女別肝がん死亡者数の推移（人）

	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
総計	239	213	231	210	179	186	207	170	157	176
男性	159	137	141	122	115	129	133	113	102	118
女性	80	76	90	88	64	57	74	57	55	58



【出典】 島根県健康指標データベースシステム

- ・ 島根県の肝がん死亡者数は、2023年は176件で前年に比べ増加している。  
74歳以下の死亡者数は横ばいである。
- ・ 年齢調整死亡率は、全国と比べ、男女ともに高い状況。

**年齢調整死亡率：**通常の死亡率で比較すると、各都道府県の年齢構成に差があるため、高齢者の多い都道府県では高く、若年者の多い都道府県では低くなる傾向がある。年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率のこと。

**島根県のデータ：**全国との年齢構成の違いを考慮して補正。各年前後5年の平均死亡数を用いて算出。

## 2. 各肝がん等重症化予防事業の概要と状況

初回精密検査費用助成（平成 27 年 2 月開始）

①事業概要

陽性者が、島根県肝炎等精密検査実施医療機関で、初回精密検査を受けた際の医療費の自己負担分を助成。

②助成対象者 次のすべてに該当する島根県内在住の方

1)医療保険各法(後期高齢者含む)の規定による被保険者又は被扶養者

2)1年以内(※)に県・中核市、市町村健康増進事業、職域、妊婦健診又は手術前の肝炎ウイルス検査(検診)で陽性と判定された方

3)保健所又は市町村が実施する陽性者フォローアップに同意された方

※助成金の申請日が基準となります。

③申請書提出先 各保健所

※各保健所で、必要書類等を確認後、薬事衛生課へ送付。

④助成状況

助成件数

H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1年度	
28	13	22	13	9	
R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
14	7	9	7	8	130

令和6年度平均助成金額 6,148 円

対象ウイルス型【累計】 HBV 94 件 (5) HCV 36 件 (3)

肝炎ウイルス検査の区分【累計】

市町村検診	62 件 (3)
県・中核市委託医療機関	31 件
保健所	9 件
職域(R1年度～)	7 件 (2)
手術前(R2年度～)	21 件 (3)

( )…R6年度実績



**定期検査費用助成(年度2回) (平成27年4月開始)****①事業概要**

肝がん等患者が、肝炎専門医療機関等で、定期検査を受けた際の医療費の自己負担分を助成。

**②助成対象者 次のすべてに該当する島根県内在住の方**

- 1)医療保険各法(後期高齢者含む)の規定による被保険者又は被扶養者
- 2)B・C型肝炎ウイルス感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者
- 3)住民税非課税世帯に属する者、又は市町村民税(所得割)課税年額が<sup>※</sup>235,000円未満の世帯に属する者
- 4)肝炎治療特別促進事業の受給者証の交付を受けていない者
- 5)保健所又は市町村が実施する陽性者フォローアップに同意された方

**③申請書提出先 各保健所**

※各保健所で、必要書類等を確認後、薬事衛生課へ送付。

**④助成の状況****助成件数**

H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1年度	
0	32	80	67	67	
R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
56	57	49	39	35	482

令和5年度平均助成金額

3,670 円

対象ウイルス型【累計】

HBV 111 件(13) HCV 371 件(22)

( )・・・R6年度実績

# 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業（平成27年2月開始）

## ① 事業概要

保健所がフォローアップすることの同意を得た陽性者に対し、医療機関の受診状況等を確認。  
未受診の場合受診を勧奨。

## ②フォローアップ対象者 次に該当する県内在住の方

県・中核市の肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者 等

## ③市町村への情報提供

フォローアップ対象者の情報を市町村へ提供することにより、市町村でフォローアップを行うことができる。

## ④その他

市町村においても、市町村健康増進事業で実施。

## ⑤事業の進行状況

対象者 109 名 ※県・中核市保健所対象分  
(内訳)

	令和3年度末	R4年度末	R5年度末	R6年度末
経過観察者	65(5)	84(4)	76(4)	66(5)
受療中	10(1)	9(2)	12(2)	14(1)
放置・中断	6(4)	11(6)	13(5)	9(3)
状況不明	27(4)	6(1)	5(1)	20(4)
合計	108(14)	110(13)	106(12)	109(13)

※ 中核市松江市分を( )で再掲

新規同意者数	6(1) 名
終了者	3(0) 名

4) 肝炎治療医療費助成制度の実績

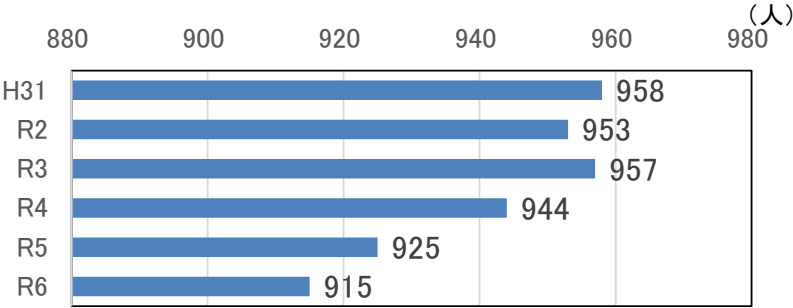
1. 肝炎治療医療費助成制度の取り組み

近年、次々と新しい治療方法が認められてきているところであるが、医療機関及び患者様への新治療法・新薬の迅速な情報提供に努めた。また、保健所窓口においても申請者の方からのお問い合わせに随時お答えし、申請者の方の理解の促進に努めた。

2. 申請数の推移（平成31年度～令和6年度）

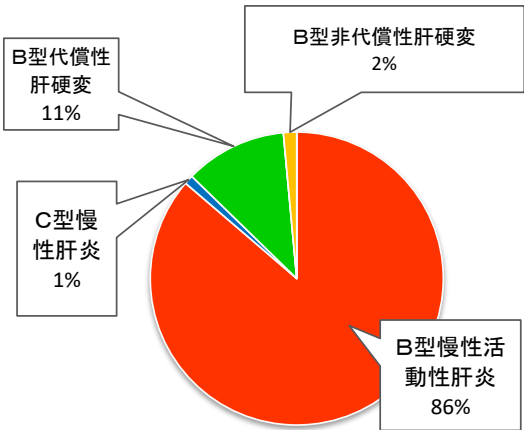
(単位：人)

年度	申請数
H31	958
R2	953
R3	957
R4	944
R5	925
R6	915



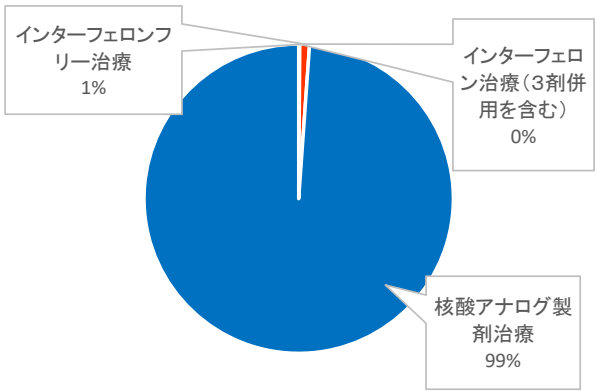
3. 受給者証所持者の内訳内容（計889人：令和7年3月末日現在）

(1) 疾患別



B型慢性活動性肝炎	767
C型慢性肝炎	9
B型代償性肝硬変	100
C型代償性肝硬変	0
B型非代償性肝硬変	13
C型非代償性肝硬変	0
計	889

(2) 治療別

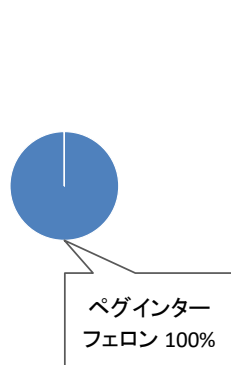


インターフェロン治療（3剤併用を含む）	1
インターフェロンフリー治療	9
核酸アナログ製剤治療	879
計	889

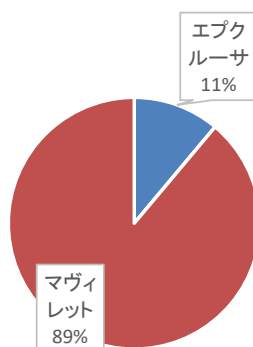
(3) 薬品の内容

① インターフェロン治療（3剤併用含む）② インターフェロンフリー治療

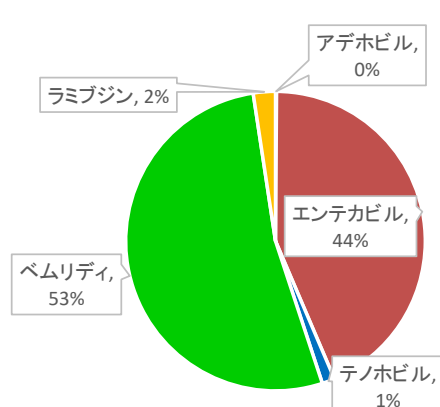
③ 核酸アナログ製剤治療



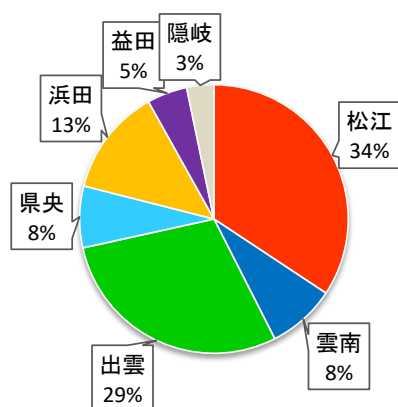
ペグインターフェロン	1
ペグインターフェロン+リバビリン	0
3剤併用療法	0
計	1



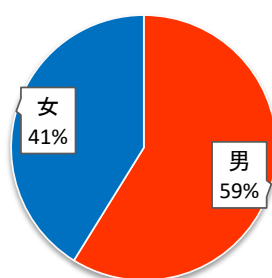
エプクルーサ	1
マヴィレット	8
レジバスピル+ソホスビブル	0
計	9



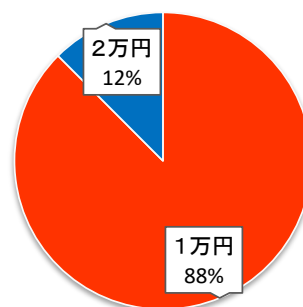
アデホビル	1
エンテカビル	382
テノホビル	12
ベムリディ	463
ラミブジン	21
計	879

(4) 管轄保健所別

松江	305
雲南	73
出雲	258
県央	66
浜田	115
益田	43
隠岐	29
計	889

(5) 男女別

男	523
女	366
計	889

(6) 月額自己負担額別

1万円	778
2万円	111
計	889

# ウイルス性肝炎を原因とする肝がん・重度肝硬変 治療研究促進事業について

島根県健康福祉部健康推進課

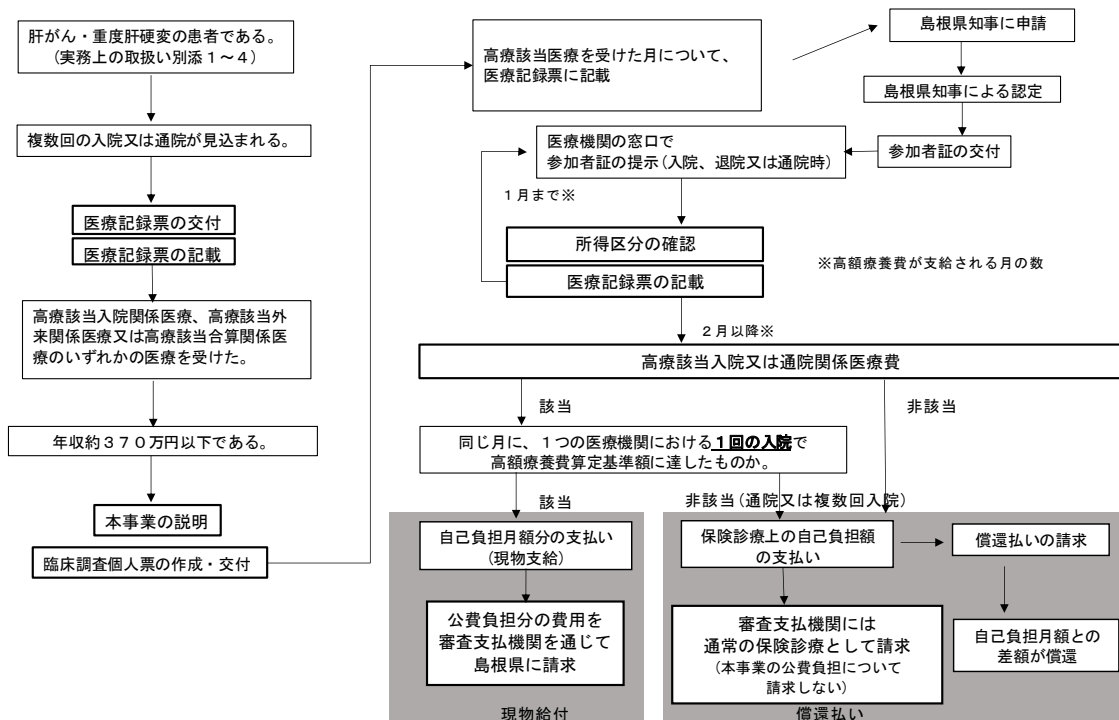
平成30年12月1日より制度開始、令和6年4月1日より事業見直し

## 1.事業について

事業の概要	B型・C型肝炎ウイルスにより肝がん及び重度肝硬変となった患者の方に対し、治療の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究促進を行うための事業です。要件を満たす場合、県から入院・通院医療費の助成を受けることができます。	
対象となる医療	医療費の助成を受けられるのは、 <u>指定医療機関における</u> ウイルス性肝炎に起因する肝がん及び重度肝硬変にかかる <u>入院治療又は肝がんの通院治療（分子標的薬を用いた化学療法※に限る）</u> のうち、高額療養費算定基準額に到達した月が助成月を含んで、 <u>過去24月以内に2月以上となる場合</u> です。 ※「肝動注化学療法」「大型の肝細胞がん等に対する粒子線治療」を含む。	
対象患者	医療保険各法の被保険者または被扶養者の方で、かつ年収約370万円未満（高額療養の限度額適用認定証の区分で判断）であり、更に厚生労働省が行う研究事業への同意が必要となります。	
自己負担額	入院の場合	窓口の自己負担額が1万円となります。
	通院の場合	償還払いで自己負担額が1万円になります。
参加者証の有効期間	1年（更新可能）	

## 2.制度の流れ

制度利用の流れは下記のとおりです。



※医療費助成を受けられる「過去24月以内に2月以上」に該当するかは月毎に算定をします。

そのため、参加者証の有効期間内であっても医療費の助成を受けられる月と受けられない月が発生することになります。

### 3.令和7年3月末日現在の島根県の状況

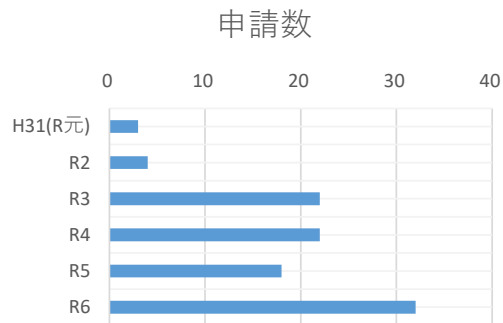
・指定医療機関・・・県内**22**医療機関

※指定医療機関は、医療機関からの申請に基づき随時登録を行います。

・R6参加者証交付実績・・・**32名**(新規：**19名** 更新：**13名**) ※新規19名のうち2名は年度内に更新

(単位：人)

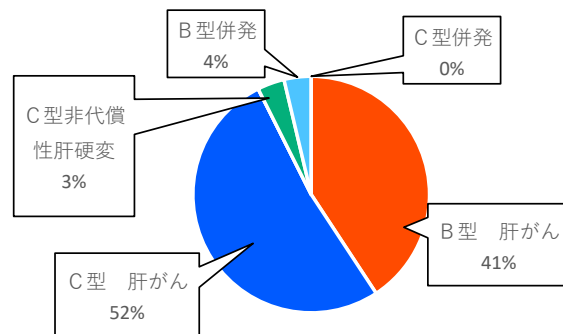
年度	申請数
H31(R元)	3
R2	4
R3	22
R4	22
R5	18
R6	<b>32</b>



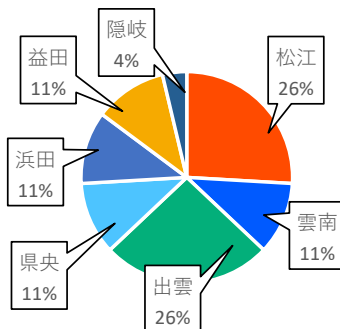
### 4.参加者証所持者の内訳内容(27名：令和7年3月末日現在)

・疾患別

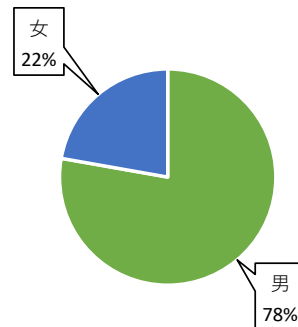
疾患名	参加者数
B型 肝がん	<b>11</b>
C型 肝がん	<b>14</b>
B型非代償性肝硬変	<b>0</b>
C型非代償性肝硬変	<b>1</b>
B型併発	<b>1</b>
C型併発	<b>0</b>
計	<b>27</b>



・保健所別



・男女別



(2)管轄保健所

保健所	参加者数
松江	<b>7</b>
雲南	<b>3</b>
出雲	<b>7</b>
県央	<b>3</b>
浜田	<b>3</b>
益田	<b>3</b>
隠岐	<b>1</b>
計	<b>27</b>

(3)男女別

性別	参加者数
男	<b>21</b>
女	<b>6</b>
計	<b>27</b>

※参加者30名のうち3名が年度内に死去

## 5) 肝機能障がいによる身体障害者手帳交付実績

◎交付者数（新規交付のみ）

（単位：人）

	合計	1級	2級	3級	4級	認定されなかった者
平成22年度	40	32	3	3	2	6
平成23年度	6	4	0	2	0	1
平成24年度	5	4	1	0	0	2
平成25年度	2	0	2	0	0	0
平成26年度	5	3	0	1	1	0
平成27年度	6	4	2	0	0	1
平成28年度	13	3	5	5	0	3
平成29年度	15	8	5	1	1	0
平成30年度	9	4	2	2	1	0
令和元年度	11	5	5	0	1	1
令和2年度	10	2	4	2	2	0
令和3年度	9	3	5	0	1	1
令和4年度	13	4	7	1	1	1
令和5年度	12	4	7	0	1	0
令和6年度	8	5	2	0	1	0
総交付者数	164	85	50	17	12	

令和6年3月末 所持者数（人）	69	45	18	2	4
--------------------	----	----	----	---	---

※再交付者のうち等級変更の場合は、再交付時の等級に換算

（参考）

手帳の交付対象となる障がいの程度は「身体障害者障害程度等級表」（身体障害者福祉法施行規則）に定められています。

級別	肝機能障害
1級	肝臓の機能の障害により日常生活活動がほとんど不可能なもの
2級	肝臓の機能の障害により日常生活活動が極度に制限されるもの
3級	肝臓の機能の障害により日常生活活動が著しく制限されるもの （社会での日常生活活動が著しく制限されるものを除く）
4級	肝臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの

※等級によって、Child pugh分類の合計点数等の具体的な認定基準が定められています。



(参考)

◎ (H22～R7.3までの交付者数(164人) + 転入者数(3人))  
 - R7.3の所持者数(69人) = 98人

## 交付日から死亡日までの期間

～3ヶ月	23人		
～6ヶ月	14人		
～9ヶ月	5人		
～1年	8人	手帳取得後 1年以内死亡	50人 (54%)
～1年3ヶ月	5人		
～1年6ヶ月	4人		
～1年9ヶ月	2人		
～2年	3人	手帳取得後 1～2年死亡	14人 (15%)
～2年3ヶ月	1人		
～2年6ヶ月	3人		
～2年9ヶ月	5人		
～3年	6人	手帳取得後 2～3年死亡	15人 (16%)
～3年9ヶ月	7人	手帳取得後 3～4年死亡	7人 (8%)
～6年6ヶ月	5人	手帳取得後 4～7年死亡	5人 (5%)
～7年6ヶ月	2人	手帳取得後 7～8年死亡	2人 (2%)
合計	93人		
県外転出等	5人		

## 島根県肝疾患診療連携拠点病院(島根大学医学部附属病院)の活動 (令和6年度実績)

### 令和6年度活動実績

#### 【肝臓病教室・家族支援講座】

第1回 配信期間:2024年6月1日～8月31日

肝臓病教室:『慢性肝臓病の克服を目指して』

出雲市立総合医療センター 院長 佐藤秀一先生

家族支援講座:『肝臓病 こんな時どうする?』

出雲市立総合医療センター 臨床検査科 臨床検査技師 馬庭恭平先生

第2回 配信期間:2024年9月1日～11月30日

肝臓病教室:『免疫の異常でおこる肝臓病』

島根県立中央病院 肝臓内科部長 三宅達也先生

家族支援講座:『アルコール依存症のこころ～家族や周りにできることとできないこと～』

島根県立中央病院 臨床心理士/公認心理師 大迫千都香先生

第3回 配信期間:2024年12月1日～2025年2月28日

肝臓病教室:『C型肝炎の治療～隠岐地区のデータを踏まえて～』

隠岐広域連合立隠岐病院 総合診療科 板脇綾子先生

家族支援講座:『薬剤師が教える肝臓の役割～薬に与える意外な影響～』

島根大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師 小川浩生

まとめ配信 配信期間:2025年3月1日～3月31日

#### 【肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の利用促進事業】

配信期間:2024年6月20日～2025年3月31日

講 演:『ウイルス性肝炎による島根県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の助成対象要件の変更について』

島根県健康福祉部健康推進課 課長補佐 門脇和也様

#### 【都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・連絡協議会参加者(医師・事業/事務担当者)向け研修会】

(肝炎情報センター主催)

第1回 日時:2024年7月19日(金) 13:00～16:00

会場:東京コンファレンスセンター・品川(ハイブリッド開催)

第2回 日時:2025年1月24日(金) 13:00～16:30

会場:東京コンファレンスセンター・品川(ハイブリッド開催)

#### 【啓発活動】

世界肝炎デー:7月28日(日)

肝臓週間:7月22日(月)～7月28日(日)

内容:○テレビCM及び情報番組

○ライトアップ

TSK さんいん中央テレビ鉄塔、NHK 松江放送局、山陰合同銀行本店ビル、しまね海洋館アクアス

○新聞広告

○グッズ（啓発マスク）

○啓発チラシの掲示

**【島根県肝炎対策協議会】**（島根県健康福祉部薬事衛生課感染症対策係主催）

第 1 回 日時：2024 年 7 月 23 日（火） 16:00～18:00

会場：島根県庁本庁舎（ハイブリッド開催）

第 2 回 日時：2025 年 3 月 10 日（月） 16:00～18:00

会場：サンラポーむらくも（ハイブリッド開催）

**【市民公開講座】**（日本肝臓学会主催 肝がん撲滅運動）

日時：2024 年 8 月 3 日（土） 13:30～15:00

会場：隠岐の島町役場 1 階町民ホール（現地開催）

司会：宇野内科医院 院長 宇野吾一先生

講演 1：『隠岐地域の健康指標について～健康寿命延伸に向けて～』

隠岐保健所 所長 岡達郎先生

講演 2：『肝臓の病気 ABCD と島根県の肝がんの現状について』

島根大学医学部附属病院 肝臓内科診療科長

肝疾患相談・支援センター センター長 飛田博史

**【肝炎医療コーディネーター研修会】**（日本肝臓学会主催）

Web 開催 動画配信期間：2024 年 9 月 1 日（日）～9 月 30 日（月）

基調講演：『肝炎対策の現状と課題～肝炎医療コーディネーターが推進する日本の肝炎対策～』

国立国際医療研究センター 肝炎免疫研究センター

肝炎情報センター センター長 考藤達哉先生

特別講演：『令和 6 年度肝炎医療コーディネーター研修会』

島根大学医学部附属病院 肝臓内科診療科長

肝疾患相談・支援センター センター長 飛田博史

**【肝炎対策地域ブロック戦略合同会議】**（肝炎情報センター、厚生労働省主催）

中四国ブロック世話人：島根大学医学部附属病院 飛田博史

日時：2024 年 10 月 15 日（火） 13:00～

会場：松江テルサ（ハイブリッド開催）

事例発表：拠点病院 『肝疾患診療連携拠点病院が取り組む肝炎検査結果報告書郵送通知について』

鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科

鳥取県肝疾患相談センター センター長 永原天和先生

地方自治体『島根県の肝炎対策』

島根県健康福祉部薬事衛生課感染症対策係 主任保健師 川瀬春香様

**【島根県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会】**

日時:2025 年 2 月 6 日(木) 15:00～15:45

会場:出雲ロイヤルホテル(ハイブリッド開催)

**【肝炎専門医療従事者研修】**

日時:2025 年 2 月 6 日(木) 16:00～16:45

会場:出雲ロイヤルホテル(Zoom 開催)

講演:『鳥取県の肝がんの現状と鳥取県肝疾患センターが取り組む肝炎・肝がん対策』

鳥取大学医学部附属病院 鳥取県肝疾患相談センター センター長 永原天和先生

**【情報発信力強化戦略会議】(肝炎情報センター主催)**

日時:2025 年 2 月 21 日(金) 15:00～17:00

会場:AP 品川(ハイブリッド開催)

**【肝疾患相談支援センター関係者向け研修会】(肝炎情報センター主催)**

日時:2025 年 3 月 1 日(土) 13:00～17:00

会場:AP 新橋(現地開催)

**【肝疾患相談・支援センター会議】**

第 1 回 2024 年 4 月 22 日(月)

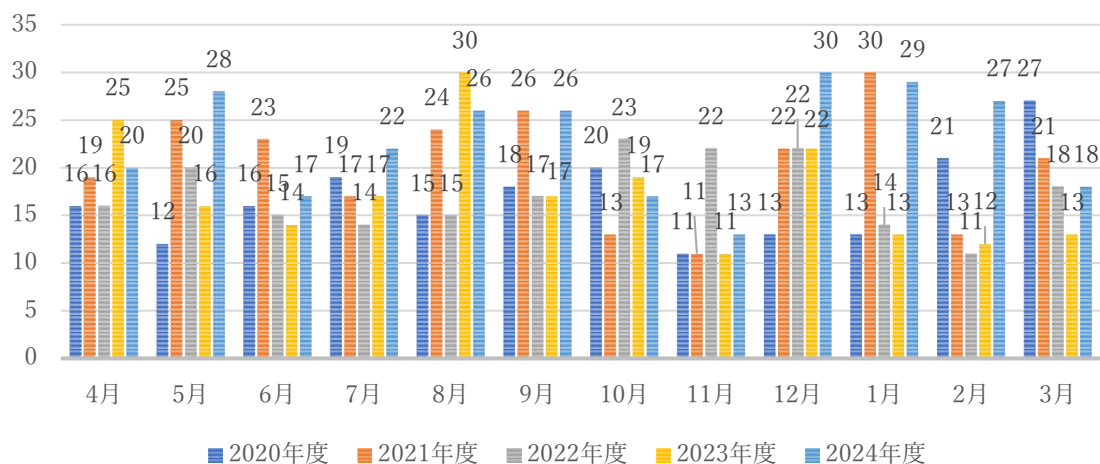
第 2 回 2024 年 7 月 8 日(月)

第 3 回 2024 年 8 月 26 日(月)

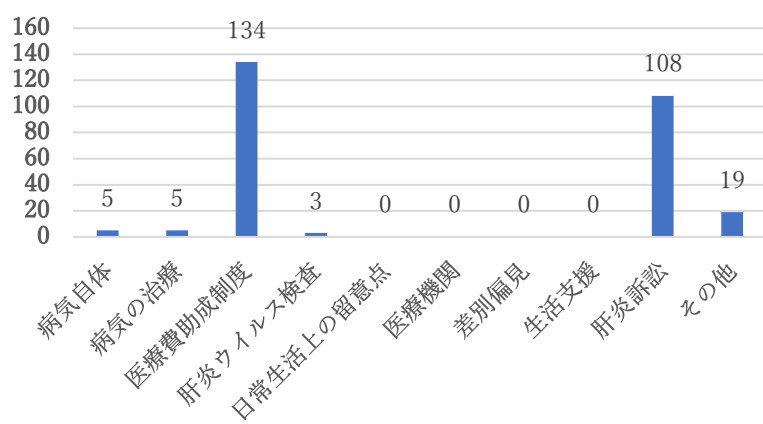
第 4 回 2024 年 12 月 9 日(月)

## 【令和6年度肝疾患相談・支援センター相談実績】

### 月別相談件数比較

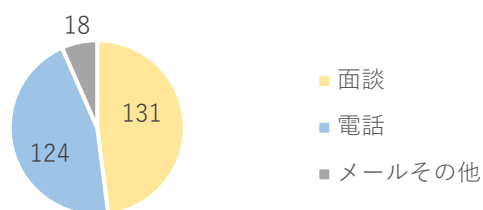


### 相談内容



新規申請件数		
	R5年度（4月～3月）	R6年度（4月～3月）
初回精密検査（説明）	2	11
定期検査	4	2
肝炎治療 B型肝炎	1	5
C型肝炎	6	8
肝がん・重度肝硬変	7	10

### 相談方法



【HBs 抗原及び HCV 抗体陽性者の拾い上げについて】

2024年1月～12月  
自験例

HBs抗原検査

受験者：11448人  
陽性者：98人（陽性率0.9%）  
治療歴等詳細不明者：27人  
（患者に電話：23人、主治医から紹介：4人）  
詳細確認：4人/詳細不明：15人/他院受診：8人  
受診者：15人/15人（受診率100%）  
受療者：1人(CHB1例）  
キャリア：14人

HCV抗体検査（抗体価4≧）

受験者：10973人  
陽性者：159人（陽性率：2.1%）  
治療歴詳細不明者：40人  
（患者に電話：32人、主治医から紹介：8人）  
詳細確認：12人/詳細不明：28人  
受診者：24人/24人（受診率100%）  
他疾患治療優先：4人  
受療者：5人/受療予定者：1人/受療不能：0人

島根県肝炎医療コーディネーターの養成状況

資料1-2

◆「島根県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する要綱第4条」に規定する配置する機関と人数を基準として把握

配置状況○は、規定数に達している施設。第二号については、配置施設率を記載

区分			設置機関名	規定数	令和5年	令和6年	R7.7末時点の 登録者数	R7.7月末時点 配置状況 (%)
				(最小数)	養成数	養成数		
肝疾患診療拠点病院及び肝炎等精密検査実施医療機関（第一号）	松江	1	島根大学医学部附属病院	1	10	4	30	○
		2	松江赤十字病院	1	1	2	7	○
		3	松江市立病院	1	0	0	4	○
		4	松江記念病院	1	1	1	3	○
		5	総合病院 松江生協病院	1	0	1	1	○
		6	あさひまちクリニック	1	1	1	1	○
		7	ほしの内科・胃腸科クリニック	1	0	0	1	○
		8	うえだ内科ファミリークリニック	1	0	0	1	○
	安来	9	やすぎ博愛クリニック	1	1	0	1	○
		10	金藤内科小児科医院	1	0	0	1	○
	雲南	11	雲南市立病院	1	0	2	4	○
		12	はまもと内科クリニック	1	0	0	1	○
		13	加藤医院	1	1	0	2	○
	出雲	14	島根県立中央病院	1	0	0	2	○
		15	出雲市立総合医療センター	1	8	0	13	○
		16	医療法人 遠藤クリニック	1	0	0	1	○
		17	医療法人 順和会中島医院	1	0	0	1	○
		18	三原医院	1	1	0	1	○
		19	医療法人社団耕雲堂 小林病院	1	0	0	1	○
		20	たまがわ内科クリニック	1	0	0	1	○
	大田	21	大田市立病院	1	1	0	1	○
		22	医療法人社団 福田医院	1	0	0	1	○
		23	医療法人 郷原医院	1	0	3	3	○
	浜田	24	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター	1	1	0	2	○
		25	丸山内科クリニック	1	1	0	1	○
		26	北村内科クリニック	1	1	0	1	○
		27	医療法人社団 寺井医院	1	0	0	3	○
		28	社会福祉法人恩賜財団 島根県済生会江津総合病院	1	0	0	3	○
	益田	29	益田赤十字病院	1	2	0	7	○
		30	石見クリニック	1	0	0	3	○
		31	医療法人 好生堂 和崎医院	1	0	0	1	○
	隠岐	32	隠岐病院	1	0	0	1	○
		33	隠岐島前病院	1	0	0	2	○
検査委託施設数（第二号）	全県		262（58）		13	18	70	22%
	松江		86（21）	各1	3	8	24	24%
	雲南		20（3）	各1	0	2	3	15%
	出雲		56（13）	各1	3	3	15	23%
	県央		21（4）	各1	5	3	9	19%
	浜田		41（10）	各1	2	1	12	24%
	益田		29（4）	各1	0	2	6	14%
	隠岐		9（3）	各1	0	0	2	33%

※カッコ内は、コーディネーター配置施設数

【配置充足率】	R6.6		R7.2	
	第一号（拠点病院及び精密検査実施医療機関）	94%(31/33)	→	100%(33/33)
	第二号（肝炎ウイルス検査委託医療機関）	18%(48/266)	→	22%(58/262)
	※第二号の施設は、肝炎ウイルス委託医療機関のうち、第一号の精密検査実施医療機関を除く			
	第三号（行政）	96%(25/26)	→	100%(26/26)

○赤字  
台帳からの除外や検査委託施設数の減少により割合が令和6年度第2回島根県肝炎対策協議会の資料から変更になっています

# 島根県肝炎医療コーディネーターの養成状況

資料1-2

◆「島根県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する要綱第4条」に規定する配置する機関と人数を基準として把握

配置状況○は、規定数に達している施設。第二号については、配置施設率を記載

区分			設置機関名	規定数	令和5年	令和6年	R7.7末時点の 登録者数	R7.7月末時点 配置状況 (%)
				(最小数)	養成数	養成数		
行政 (第三号)	市町村	1	松江市	2	2	5	16	○
		2	安来市	2	0	0	3	○
		3	雲南市	2	1	1	3	○
		4	奥出雲町	1	0	2	2	○
		5	飯南町	1	1	1	2	○
		6	出雲市	2	1	3	16	○
		7	大田市	2	0	3	5	○
		8	川本町	1	1	0	2	○
		9	美郷町	1	0	0	1	○
		10	邑南町	1	1	0	2	○
		11	浜田市	2	1	1	3	○
		12	江津市	2	1	3	4	○
		13	益田市	2	0	0	3	○
		14	津和野町	1	0	0	3	○
		15	吉賀町	1	0	0	2	○
		16	海士町	1	0	1	1	○
		17	西ノ島町	1	0	0	1	○
		18	知夫村	1	1	0	1	○
		19	隠岐の島町	1	0	0	1	○
	保健所	1	松江	1	2	0	7	○
		2	雲南	1	1	2	6	○
		3	出雲	1	2	0	4	○
		4	県央	1	0	0	6	○
		5	浜田	1	0	1	3	○
		6	益田	1	1	1	3	○
		7	隠岐	1	3	1	3	○
	その他（県庁その他）				0	0	1	○
(第四号)			その他		13	5	29	○
			合計		75	62	308	



# 肝炎対策の目標値(令和 6 年度実績)

資料 1-3

1 評価期間 : 令和4(2022)年度 から 令和8(2026)年度末まで

2 成果目標(令和5年3月設定)・結果

(1)5年間の肝炎ウイルス受検者を21,000人以上とする。

① 評価指標

令和 4 年度からの 5 年間の累計受検者数

= 市町村実施 (健康増進事業)

+ 県・中核市の委託医療機関及び保健所での検査 (重症化予防事業)

② 結果

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	計
市町村	2,661 名	2,198 名	2,614 名	7,473 名
県・中核市の委託医療機関	539 名	816 名	786 名	2,141 名
県・中核市の保健所	13 名	29 名	39 名	81 名
合計	3,213 名	3,043 名	3,439 名	9,695 名

< 参考 >

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
協会けんぽ	1,174 名	1,320 名	1,416 名

(2)要精検者の精密検査実施医療機関受検率を向上させる。

① 評価指標

要精検者の受検率 : 90%以上

=  $\frac{\text{翌年度末までの精密検査受診の受診者数}}{\text{前年度肝炎ウイルス検査陽性者 (市町村実施+委託医療機関及び保健所実施)}}$

② 結果

●令和 5 年度の肝炎ウイルス検査陽性者数及び令和 6 年度末までの精密検査受診の受診者数

	人数		
	合計	連絡が取れている	連絡がつかない
令和 5 年度肝炎ウイルス検査陽性者	16 名	10 名	6 名
市町村	14 名	9 名	5 名
委託医療機関	2 名	1 名	1 名
保健所	0 名	0 名	0 名

令和 6 年度末までの精密検査受診の受診者	合計
	9 名
市町村	8 名
委託医療機関	1 名
保健所	0 名

●要精検者の受検率

$$= \frac{9 \text{ 名 (精密検査受診者数)}}{10 \text{ 名 (陽性者数)}} = 90 \%$$

※連絡がつかない者は未受診か不明なため計算には含めない

### (3)肝がん年齢調整死亡率(人口 10 万人対)を低減させる。

#### ① 評価指標 肝がん年齢調整死亡率

男性： 36.3 を 31.2 (14%減) 以下に

女性： 12.5 を 11.0 (12%減) 以下に

#### ② 結果

島根県男性	33.2 (0.3%減)
島根県女性	10.0 (2.0%減)

※肝がん年齢調整死亡率（島根県健康指標データベースシステム（SHIDS）を用いて算出される 2018 年から 2021 年の 5 年平均）

令和7年度予算と事業予定

資料2

(単位:千円)

事業名	令和6年度予算額 (当初)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	事業予定
肝炎ウイルス無料検査	7,511	6,465	7,806	県内保健所・肝炎ウイルス検査委託医療機関で無料検査を実施
肝炎対策の普及・啓発	755	792	755	▪ 肝臓週間及び世界肝炎デーに合わせた広報活動 ▪ 肝炎ウイルス検査促進リーフレットの配布 ▪ テレビ、ラジオ、新聞 等を利用した広報活動
フォローアップ普及・啓発	246	2	259	▪ 保健所又は市町村からフォローアップを実施 ▪ リーフレット等に事業内容を掲載
精密検査費用助成	495	178	436	▪ 周知用のチラシを作成し、配布 ▪ 肝炎等精密検査実施医療機関で精密検査を実施
肝炎医療コーディネーター養成	229	75	230	▪ 肝炎医療コーディネーター養成研修 ▪ 肝炎医療コーディネーター継続研修
肝疾患診療地域連携体制強化	11,337	11,337	11,457	肝疾患連携拠点病院が実施する事業費の補助
肝炎治療医療費助成	73,022	47,815	70,651	専門医による審査会において、認定された方に対する医療費の一部助成
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	19,291	3,784	19,304	肝がん・重度肝硬変の方の入院治療・肝がんの通院治療の一部に対する助成（平成30年12月開始）
健康増進事業費補助金	11,620	7,141	10,258	市町村が実施する肝炎ウイルス健診費用への補助
計	124,506	77,589	121,156	

**島根県肝疾患診療連携拠点病院(島根大学医学部附属病院)活動予定****令和7年度活動予定****【ホームページリニューアル】**

2025年4月1日～

**【院内肝炎医療コーディネーター交流会】**

日時:2025年4月21日(月) 14:30～15:00

**【肝臓病教室・家族支援講座】**

第1回 配信期間:2025年6月1日～8月31日

肝臓病教室:『筋肉は第2の肝臓～体を動かして肝臓を守る!～』

浜田医療センター

統括診療部長 消化器内科部長 古田晃一朗先生

家族支援講座:『肝臓リハビリテーション～やってみよう肝炎体操・浜田バージョン～』

浜田医療センター

統括診療部長 消化器内科部長 古田晃一朗先生

リハビリテーション科 理学療法士 磨井祥吾先生 古田光先生

第2回 配信期間:2025年9月1日～11月30日

第3回 配信期間:2025年12月1日～2026年2月28日

まとめ配信 配信期間:2026年3月1日～3月31日

**【日本肝臓学会総会】(日本肝臓学会主催)**

日時:2025年6月5日(木)～6日(金)

会場:ホテルニューオータニ東京(現地開催・事後一部オンデマンド配信)

**【都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・連絡協議会参加者(医師・事業/事務担当者)向け研修会】**

(肝炎情報センター主催)

第1回 日時:2025年7月18日(金) 13:00～

会場:東京コンファレンスセンター・品川(ハイブリッド開催)

第2回 日時:2026年2月6日(金) 13:00～

会場:東京コンファレンスセンター・品川(ハイブリッド開催)

**【島根県肝炎対策協議会】(島根県健康福祉部薬事衛生課感染症対策係主催)**

第1回 日時:2025年8月4日(月)16:00～18:00

会場:サンラポーむらくも(ハイブリッド開催)

## 【啓発活動】

世界肝炎デー：7月28日(月)

肝臓週間：7月28日(月)～8月3日(日)

内容：ライトアップ(ブルー)

・出雲日御碕灯台

期間：7/28～8/3

時間：日没～21:00

・TSK さんいん中央テレビ鉄塔

期間：7/28～8/1

時間：日没～22:00

・NHK 松江放送局

期間：7/28～8/1

時間：日没～22:00

・山陰合同銀行本店ビル

期間：7/28、7/30、8/1

時間：19:00～22:00

・しまね海洋館アクアス

期間：7/28～8/3

時間：19:00～21:00

## TVCM 及び情報番組他

放送局：TSK さんいん中央テレビ

NKT 日本海テレビ

放送期間：啓発 TVCM 7/28～8/3

情報番組(パブリシティ) 7/29 11:25～

ホームページ：通年

病院デジタルサイネージ：通年

## 新聞広告

読売新聞 7/27

## 啓発チラシ及びグッズの配布

・当院正面玄関待合ホール 7/28

・よつがね夏祭り 8/2

・松江水郷祭 8/3

**【市民公開講座】**(日本肝臓学会主催 肝がん撲滅運動)

日時:2025 年 8 月 9 日(土) 10:30~12:00

会場:島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2 階だんだん(現地開催)

一般公演:『肝臓を守る!生活習慣と病気の深い関係 ~糖尿病・肥満・飲酒と肝がんのリスクを知る~』

島根大学医学部附属病院 肝臓内科 診療科長

肝疾患相談・支援センター長

飛田博史

特別講演:『糖尿病を有する皆さん、肝臓の検査をぜひ受けましょう』

島根大学医学部内科学講座内科学第一 教授

島根大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 診療科長

金崎啓造先生

**【肝炎対策地域ブロック戦略合同会議】**(肝炎情報センター、厚生労働省主催)

日時:2025 年 10 月 17 日(金)

会場:福山市生涯学習プラザ(ハイブリッド開催)

**【島根県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会】**

日時:2026 年 2 月 19 日(木) 15:00~15:45

会場:出雲ロイヤルホテル(ハイブリッド開催)

**【肝炎専門医療従事者研修】**

日時:2026 年 2 月 19 日(木) 16:00~16:45

会場:出雲ロイヤルホテル(Zoom 開催)

**【肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会】**(肝炎情報センター主催)

日時:2026 年 2 月 28 日(土) 13:00~

会場:AP 新橋

**【肝疾患相談・支援センター会議】**

第 1 回 2025 年 4 月 21 日(月)

第 2 回 2025 年 7 月 7 日(月)

## 令和 7 年度島根県肝炎医療コーディネーターの養成・継続研修実施要項 (案)

### ○ 目的

県では、肝炎対策を推進するため、「島根県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する要綱（以下「要綱」という。）」を定めています。

この要綱に基づき、肝炎医療コーディネーターを養成し、また、継続研修を行い養成した肝炎医療コーディネーターの技能向上に繋がります。

### ○ 主催 島根県

### 【養成研修】

#### ○ 配信期間 令和 7 年 11 月 日（ ）～令和 8 年 2 月 27 日（金）

#### ○ 対象者

- （一）医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療事務等の保健医療関係者
- （二）保健所又は市町村で肝炎対策を担当する者
- （三）民間企業、医療保険者等職域の健康管理担当者
- （四）教育機関に勤務する者（教員、養護教諭、事務職員等）
- （五）肝炎患者若しくはその家族、その他肝炎の予防及び肝炎患者の支援の推進に意欲を有する者（患者会会員、福祉関係者等）

#### ○ 内容

視聴時間	講 義 内 容	講 師 等
50 分	肝炎対策の現状と課題	専任講師
40 分	島根県の肝炎の現状と助成制度について 肝炎コーディネーターの活動について	県
30 分	肝炎等の最新情報	専任講師
15 分	肝炎訴訟について	山陰弁護士団
30 分	患者の声	患者団体

#### ○ 認定方法：研修をすべて受講し、受講後のアンケートを令和 8 年 3 月 6 日（金）までに、しまね電子申請サービス等により提出された方

### 【継続研修】

○配信期間 令和7年11月 日（ ）～令和8年2月27日（金）

○対象者 島根県肝炎医療コーディネーターとして認定され名簿に登録されている者  
(令和7年8月末時点)

○内容

視聴時間	講 義 内 容	講 師 等
50 分	肝炎対策の現状と課題	専任講師
40 分	島根県の肝炎の現状と助成制度について 肝炎コーディネーターの活動について	県
30 分	肝炎等の最新情報	専任講師
30 分	患者の声	患者団体

○受講料：無料

○認定方法：上記研修をすべて受講し、受講後のアンケートを令和8年3月6日（金）までに、し  
まね電子申請サービス等により提出された方

.....  
継続研修の一部受講免除について

令和7年度の継続研修は、下記研修会等を受講することで、一部を受講免除することができます。  
※肝炎医療コーディネーター活動報告書への記載により受講済みと判断します。

#### 【講義「肝炎等の最新情報」の受講免除の対象】

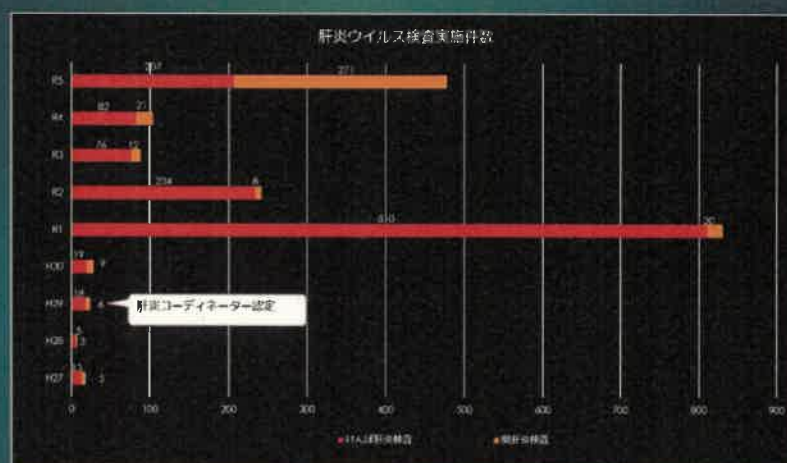
- 肝疾患診療連携拠点病院（島根大学医学部附属病院）が開催する以下の講座に出席した場合  
肝臓病教室または家族支援講座（W e b開催）を2回以上受講



# 肝炎ウイルス検査実施件数を増やす取り組みの成果 ～雲南市立病院の取組紹介～

作成：雲南市立病院

## 肝炎ウイルス検査実施件数の推移



作成：雲南市立病院

## どうやって増やしたのか

- ①協会けんぽの一般健診受診者への周知・声かけ
- ②事業所健診受診者などへの周知・声かけ

作成：雲南市立病院

## ①けんぽ協会の一般健診受診者への周知・声かけ

- 協会けんぽ健診受診者には1回だけ助成制度があることを伝えた。
- これまで一度も検査を受けていないか、当院での履歴を確認。  
本人に、当院以外で受けていないかを確認。  
希望の有無をきき、希望者に実施した。

作成：雲南市立病院

## ②事業所健診受診者などへの 周知・声かけ

5

- 島根県肝炎ウイルス検査が1回無料でできることを伝えた。
- 松江市在住以外の方に、これまで一度も検査を受けていないか、当院での履歴を確認。  
本人に、当院以外で受けていないかを確認。さらに受ける機会がないかを確認。  
希望の有無をきき、希望者に実施した。

作成：雲南市立病院

## 雲南市立病院の取組紹介

### ～取組の詳細と肝炎医療コーディネーターへの展開について～

#### 1 経緯

- 令和5年度、雲南市立病院での肝炎ウイルス検査（委託医療機関分）数が急増した。
- 肝炎医療コーディネーター活動の参考とするため、雲南市立病院に取組内容を確認し、令和6年度肝炎医療コーディネーター養成・継続研修で、雲南市立病院の取組を紹介した。  
（別紙参照）
- 肝炎医療コーディネーターの今後の活動に活用していただくため、改めて雲南市立病院に取組の詳細を確認した。

## 2 雲南市立病院の取組(詳細)

### (1) 健診受診者が来院するまえに

健診受診者の肝炎ウイルス検査を受けたことがあるかをカルテで確認する

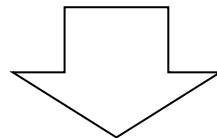
### (2) 健診受診者が来院されると

- ① 保健師が受診者に肝炎ウイルス検査を受けたことがあるか声掛けを行う

※健診内容に肝炎ウイルス検査が含まれている方は除いている

※健診受付時の問診票や事前のカルテの確認で、肝炎ウイルス検査の受検歴ありと回答した方へも声掛けはしている

※肝炎ウイルス検査を受ける機会や受検の有無は、記憶が曖昧な方も多い



- ② 受診者が肝炎ウイルス検査を受けたことがない場合、  
受検方法を紹介している

a. 協会けんぽの方の場合

- 受診者が肝炎ウイルス検査を受けたことがない場合は、協会けんぽのパンフレットを用いて紹介している
- 受診者に他の医療機関で受けていないかどうかは確認しているが、記憶が曖昧なこともあり、念のため、過去に受けている場合は自己負担となる可能性があることを説明している。

※ 協会けんぽと打ち合わせ等を行わずに実施している

b. 高齢者や若年層の場合

- 受診者が希望された場合には、県の無料検査を紹介している

### (3) ポイント

“**ついでに、肝炎ウイルス検査をうけませんか？**” が重要！

- 健診をするついでに肝炎ウイルス検査を受けられるということで、受検のハードルが下がり、肝炎ウイルス検査実施件数を増やすことにつながっている
- 健診により年1回だけ受診される方が多いため、1回の保健指導を大切にしている

### 3 今後の対応

- 肝炎医療コーディネーターに、本資料をメーリングリストで情報共有する。